

## クラッチ

この記事は、米ボウリング雑誌『Bowling This Month』の許可を得て、翻訳・掲載しております。本記事の著作権は発行元の Joshua Sports & Entertainment, Inc. に帰属し、許可なく転載・複写・転送等することは禁止されております。

This translation of article is provided by DAIFUKU QubicaAMF under the permission of Joshua Sports & Entertainment, Inc.. Copying/Duplicating/Modifying of this article without the permission by Joshua Sports & Entertainment, Inc. is prohibited.

### 🌀 ボウリング ティスマンス 2009年8月号掲載

クラッチは、AMF のミッドプライス商品としては最新のボールです。その特長は、ゆるやかな非対称コアとやや強めの F55 カバーストックの組み合わせです。F55 カバーストックの強さは、過小評価されていると思っています。クラッチは市場に出ているハイパフォーマンスボールのいくつかと肩を並べるだけでなく、むしろパフォーマンスの上でいくつかを追い抜く力があります。テストでは、クラッチは適度なスキッドを提供し、レーン上の動きも素晴らしいものがあります。＜ミディアム＞ AMF の F55 という評価に基づき、最初はミディアムパターンでテストをしました。数ショット投げただけで、このパターンでうまく投げるためにはもう少し深い位置に立たなければならないと感じました。ミディアムパターンで投げる場合は、よっぽどディープインサイドから投げたい人以外は(我々が『深く』という場合、本当に『深く』です)、表面のポリッシュを検討した方が良いでしょう。＜ヘビー＞ オイリーテストパターンでクラッチを使った方がよっぽど楽でした。強力で攻撃的な動きは、見事です。AMF がこの価格帯で通常出すボールでは見られない要素です。＜ドライパターン＞ ミディアムパターンの感想から、すでにドライパターンではダメだろうと分かりました。このボールはドライパターンにはおすすしめしません。＜スポーツパターン＞ オイリーなスポーツパターンで、クラッチは最高のパフォーマンスを見せました。フレッシュなスポーツパターンの場合、低めの回転数の方が高回転の人よりも良い結果が得られるでしょう。

#### <パフォーマンスレーティング>

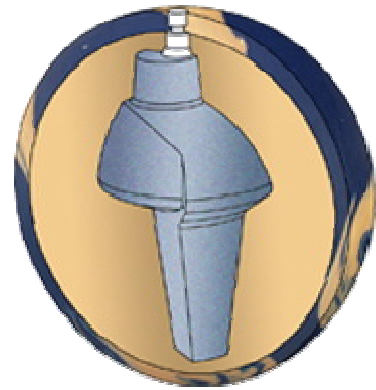
パフォーマンスレーティングです。3つの違うタイプのボウラーが、4つのレーンコンディション上でテストして評価した結果です。

1 - 3 ボールのパフォーマンスが平均以下 4 - 6 平均的なパフォーマンス 7 - 9.5 エクセレント!

ボウラータイプ コンディション	ストローカー	トウィーター	クランカー
オイリー	9.5 Excellent!	9.5 Excellent!	9.5 Excellent!
ミディアム	7 Excellent!	7.5 Excellent!	7 Excellent!
ドライ	5	4	3
スポーツ	7 Excellent!	6	6

## ボールデータ

カバーストック	BASF F55
コア	クラッチ[非対称]
カラー	ダークブルー / ゴールドパール
表面仕上げ	4000 番アブラロン + パフ
慣性(RG)	2.56
フレアポテンシャル	RG 0.044
コンディション	ミディアムヘビー ~ ミディアム
重さ	12 - 16 ポンド



- ☑ **強 さ** ... クラッチの良いところは、レーンのバックエンドで強さをそのままに安定して転がっていくところです。ボウラーも毎回同じリアクションが得られるという安心感があります。
- ☑ **注意点** ... 大きく曲がるボールの場合、ショートとドライパターンは苦手なことが多いです。クラッチの場合も同じです。我々のドライパターンでは、フックが早くなりすぎました。
- ☑ **総 評** ... 総合パフォーマンスとしては、クラッチは メガフリクションとサイドウェイズの中間に丁度はまります。ある程度のオイルが入ったロングパターンが適しているでしょう。

### < ボウラータイプ >

	ストローカー	トゥーナ	クランカー
Axis angle	75 °	55 °	70 °
Axis point	4.875over/1.25up	5.25over/0up	5.25over/.25down
RMP (回転数)	225	320	450
MPH (10 フィート投球速度)	16.4mph 26.3Km/h	17.8mph 28.6 Km/h	19.0mph 30.5 Km/h

### < 今回のテストレーンコンディション > BW Pro Anvil Lane/ Kegel pattern

	オイル長	中心のオイルの厚み
<i>OILY</i>	44 フィート	ハイストリート
<i>MEDIUM</i>	41 フィート	メインストリート
<i>DRY</i>	38 フィート	イーリーストリート
<i>SPORTS</i>	39 フィート	ワインディングロード